

放射線診断科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 腎部分切除術後出血・仮性動脈瘤に対するTAE症例の検討

【研 究 機 関】 北海道大学病院放射線診断科

【研究責任者】 阿保 大介 （放射線部・助教）

【研究の目的】 今回の研究の目的は、過去の診療情報を基に腎部分切除術後出血・仮性動脈瘤に対する TAE（動脈塞栓術）症例を調査し、その現状と有用性を検討することです。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

平成 17 年 1 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日の間に腎部分切除術後出血・仮性動脈瘤に対して当科にて TAE による治療を受けた方

●利用するカルテ情報・調査項目

年齢、性別、臨床診断、術式、検査所見、画像所見、TAE手技、手技後の結果です。これらの結果をもとに、手技的成功率、術後合併症、転帰等を検討します。

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院放射線診断科

電話 011-716-1161

担当医師 阿保 大介

FAX 011-706-7876